

第2回沼津市議会定例会

一般質問

* 一般質問は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

令和元年9月25日、26日、27日

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
1	8番 霞 惠介 *一括方式	1 防犯・防災対策について (1) 緊急事態に対する危機管理 ① 同報無線の運用ルール等 ② 幼稚園、保育園、小中学校における緊急連絡方法 2 教育行政について (1) 学校施設の整備 ① 校内電話の設置 ア 小中学校における校内電話設置の意義 イ 校内電話設置への対応遅延の理由 ② 市内小中学校におけるトイレの整備 ア 洋式トイレ整備後の現状の認識とその後の取り組み ③ 教職員の多忙化解消の対策 ア 多忙化の現状の認識と多忙化解消への取り組み (2) 学校教育の方向性 ① 平成31年度全国学力・学習状況調査 ア 平成30年度の取り組みと平成31年度全国学力・学習状況調査の結果 3 選挙対策について (1) 本市の低投票率 ① 低投票率に対する認識と低投票率が続く要因と対策	市長 教育長 関係部長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求める者
2	9 番 深 田 昇 * 一問一答	1 空き家・空き地の適正管理と有効活用について (1) 空き家について ① 空き家の状況 ② 所有者等の特定 ③ 市による措置 ④ 有効活用 ⑤ 今後の取り組み (2) 空き地について ① 空き地の状況 ② 所有者等の特定 ③ 市による措置 ④ 有効活用 ⑤ 今後の取り組み 2 持続可能な公共交通網の形成に向けた取り組みについて (1) 沼津駅・沼津港間E Vバスについて ① 試験運行 ア 地域住民の生活利用について検証した平日運行の結果 イ 旅行者の観光利用について検証した土日祝日運行の結果 ② 本運行 (2) 沼津市地域公共交通網形成計画の策定について ① 現況把握 ② 住民等との協力関係構築 ③ 今後の取り組み 3 ごみ集積施設の整備について (1) 補助金申請と交付の状況 (2) 整備状況やニーズの把握 (3) 今後の取り組み	市 長 関係部長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求める者
3	24番 渡 部 一 二 実 *一括方式	1 マイナンバーカードの附帯機能拡大に対応した交付率向上策について (1) マイナンバーカードの附帯機能拡大に関する認識 (2) マイナンバーカードの現時点の交付状況と今後の見通し (3) 本市のマイナンバーカード交付率向上策 2 小学校でのプログラミング教育一斉導入に向けた準備状況について (1) 静岡県教育委員会としての準備状況 (2) 沼津市教育委員会としての準備状況 (3) モデル校等での取り組み状況 (4) 教育 I C T 環境の整備状況 (5) 民間企業等と連携した取り組み (6) ステークホルダー（児童・保護者・教員等）へのメッセージ	市 長 教 育 長 関 係 部 長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求める者
4	25番 渡 邊 博 夫 *一括方式	<p>1 本市の学校教育について</p> <p>(1) カリキュラム・マネジメントについて</p> <p>① カリキュラム・マネジメントに対する認識</p> <p>② 3つの側面の実践と今後の方策</p> <p>ア 教科横断的な視点での教育課程の編成</p> <p>イ 教育内容の質の向上のためのP D C A サイクルの確立</p> <p>ウ 実践を可能とする資源の確保</p> <p>③ カリキュラム・マネジメント推進の留意点と課題</p> <p>④ 教職員の若年化や働き方改革への対応</p> <p>⑤ 教育委員会における支援</p> <p>(2) 平成31年度全国学力・学習状況調査の結果等について</p> <p>① 学力調査の結果とその受けとめ及び今後の対応</p> <p>② 学習状況調査の結果とその受けとめ及び今後の対応</p> <p>③ 調査結果の取り扱い</p> <p>(3) 学校における空調設備の運用について</p> <p>① 児童生徒の健康への配慮と環境負荷低減に向けた運用</p> <p>② 夏季及び冬季の稼働</p> <p>ア 稼働期間及び時間</p> <p>イ 温度設定と操作</p> <p>③ 環境教育</p> <p>2 本市の風水害等の災害対策について</p> <p>(1) 防災気象情報と警戒レベルについて</p> <p>(2) 警戒レベルの運用と周知について</p> <p>(3) 避難に関する防災情報の入手方法について</p> <p>(4) 風水害時の避難について</p> <p>(5) 風水害時の自治会と消防団の役割について</p> <p>(6) タイムラインの作成について</p> <p>(7) 災害時の応援協定について</p>	市 長 教 育 長 関 係 部 長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求める者
5	13番 加 藤 明 子 *一括方式	1 本市における自然災害への対応策について (1) 地区防災計画について ① 普及と促進と活用 (2) 自主防災会における人材育成について ① 防災指導員の育成 ② 女性役員登用 ③ 防災士との連携 (3) 災害に対する多様な連携強化について ① 災害時の市内企業等との協力体制 ② 縣市町境界を越えた広域の災害時相互応 援協定 (4) 避難対応策について ① 災害時の防災情報の発信と避難行動 ② 「全員避難」指示と避難所収容数 ③ 本市独自の防災アプリの活用 ④ 災害時要援護者に対する支援 ⑤ 避難所生活と在宅避難 2 これからの中心市街地に対する市長の思い (1) ららぽーと沼津開業に伴う中心市街地のあり方	市 長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
6	12番 小澤 隆 *一問一答	1 スマート自治体に向けたテクノロジーの活用 の現状と危機意識について (1) Society 5.0について ① 当局としての認識 ② 政策への反映 (2) 各自治体共通のデジタル・プラットフォーム に対する認識について (3) 第5世代移動通信システムについて ① 当局としての認識 ② 自治体として考えられる活用方法 ③ どのようなリスクがあるか (4) 市民からの問い合わせについて ① 現在のデータ管理 ア 問い合わせ方法 イ 情報管理方法 ② 自動応答技術などへの応用 (5) 電子申請について ① 電子申請の現状について ② データ入力及び管理 (6) 観光戦略に活用するテクノロジーについて ① 沼津市公衆無線LANの現状 ② 5G時代の情報収集及び情報発信の可 能性 (7) RPA（ロボティック・プロセス・オート メーション）について ① 自動化可能な業務についての検討 (8) ビジネスコミュニケーションツールの活用 について (9) 文書管理について ① 電子化について ② 電子決裁について (10) CIO（最高情報責任者）及びCIO補佐 官の設置について (11) 今後の先端情報技術の活用について	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
7	11番 井原三千雄 *一括方式	1 本市の農業振興について (1) 地産地消への取り組みについて (2) 本市における法人の農業への参入の状況とその考え方について (3) AOI-PARCとの連携について 2 今後の公共施設のあり方について (1) 指定管理者制度の導入状況について ① 本制度導入による経費削減の状況 ② 災害時の安全確保など指定管理者への評価と対応 ③ 本制度の課題と対応 (2) 沼津市公共施設マネジメント計画について ① 個別施設計画策定の進捗状況 ② 体制、手順などの推進に向けた方策	市長 関係部長
8	17番 江本浩二 *一問一答	1 昭和49年に清水町外原区と交わした覚書について (1) 「道義的責任はあるが法的な拘束力はない」とする本市の見解と、それに至る経緯 ① 弁護士の見解 ② 庁内の検討 ③ 法的責任 (2) 覚書の変更や地元同意がないまま新中間処理施設整備事業を推進してきたことに対する認識 ① 住民監査請求、住民訴訟についての認識 ② 国庫補助金についての認識 ③ 他地域の事例についての認識 (3) 本覚書に関する公文書の情報公開について 2 保存年限を超えた公文書の保存、管理、公開について (1) 保存、管理、公開のルール (2) 公文書館設置の必要性	市長 関係部長

順番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
9	18番 山 下 富美子 *複合	1 私立幼稚園教育の維持、向上について (1) 10月からの幼児教育・保育の無償化における私立幼稚園への対応 ① 給付の対象となる分と私立学校助成の分についての確認 (2) 私立幼稚園の給付（施設型給付）への移行の状況等 ① 現状と移行への取り組み (3) 私立学校振興助成法による運営と施設型給付による運営の違い ① 運営の違いについての認識 (4) 教育委員会刊行の「沼津の教育」から私立幼稚園の項目が消されたことに係る認識 ① 事実確認とその経緯、理由、意図 (5) 無償化における幼児の給食の課題 ① 食の原点として幼児の給食が果たす役割 2 本市財政の動向について (1) 一般財源の支出となる扶助費、物件費、繰出金、投資的経費等 ① 扶助費、物件費、繰出金の増加の傾向と内容 ② 投資的経費の減少とその背景 (2) 一般財源の中心となる市税収入の低迷傾向 ① 市税の低迷傾向の確認と理由	市 長 教 育 長 関 係 部 長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
10	5番 小泉宣子 *一括方式	1 本市の女性の健康支援について (1) ライフステージに応じた支援 ① 学校教育における女子児童生徒の健康支援に対する取り組み ② 健康経営の視点から見た働く女性の健康支援 ③ 女性特有のがん検診受診率に対する認識と受診率向上に向けた取り組み (2) 若年がん患者等を対象とした医療用補正具購入支援	市長 関係部長
11	19番 片岡章一 *一括方式	1 沼津市子どもの貧困対策推進計画について (1) 施策の推進 (2) 指標の設定 (3) 支援ネットワークの推進・活用 (4) 計画の推進体制と役割 2 汚水処理対策の推進について (1) 浄化槽における汚水処理対策の現状と認識 (2) 合併処理浄化槽への転換 (3) 浄化槽の適正管理 (4) 今後の推進に向けての取り組み	市長 関係部長
12	20番 長田吉信 *一括方式	1 防災・減災対策について (1) 令和元年9月に発生した台風15号への対応について ① 防災情報である警戒レベルの運用 ② 風水害時の一時的な避難所運営 (2) マイ・タイムライン作成の推進について (3) 防災士資格取得推進の取り組みについて (4) 液体ミルクの備蓄について (5) 沼津市版被災者支援システムについて 2 消防団員等公務災害補償等共済基金の掛金について (1) 消防団員定員数と実団員数の掛金の差額について (2) 掛金の差額解消への取り組みについて 3 学校給食費の公会計化について (1) 国の学校給食費徴収・管理に関するガイドライン策定を受けての本市の取り組みについて	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
13	3番 平野 謙 *複合	<p>1 多文化共生社会の実現について</p> <p>(1) 多文化共生に対する市長の基本姿勢について</p> <p>① 本市の多文化共生の現状認識</p> <p>ア 在住外国人数の現状と傾向</p> <p>イ 支援の必要性に対する認識</p> <p>ウ 出入国管理及び難民認定法の改正を受けた今後の方針</p> <p>(2) 市内に住む外国人への支援について</p> <p>① 現在取り組んでいる支援</p> <p>ア 対応可能な言語とサービス、利用実績</p> <p>イ 日常生活における支援内容</p> <p>② 今後の対応について</p> <p>ア 本市における国際化推進計画の策定予定</p> <p>イ 本市における多文化共生センターの設置予定</p> <p>(3) 外国にルーツを持つ子供への教育支援について</p> <p>① 学校現場における現状と取り組みについて</p> <p>ア 外国籍児童生徒数と不就学児童生徒の有無</p> <p>イ 特別な教育課程の対象となる児童生徒の数と基準</p> <p>ウ 日本語指導が必要な児童生徒の数と基準</p> <p>エ 外国籍生徒の中学校卒業後の進路</p> <p>② 今後の取り組みについて</p> <p>ア 加配教員、国際室の拡充予定</p> <p>イ 取り出し授業の対象を拡大することは可能か</p> <p>ウ 入学前の保護者との連携についての認識</p>	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
14	15番 梅沢 弘 ＊一問一答	1 鉄道高架事業について (1) 新貨物ターミナル整備事業の事業期間の延長について ① 市民への未報告 ② 議会への未報告 (2) 鉄道高架事業は人口増加とにぎわいづくりに役立つのか (3) 鉄道高架に係る広報紙について ① 鉄道高架を推進する市民の会による広報紙かけはしと戦前に発刊された日本新聞との類似点 ② 広報紙かけはしの今後のあり方 ③ 広報紙作成における中立公平な姿勢と主権者教育 2 本市の持続可能な開発目標について (1) 掛川市の公共施設削減及び財政計画と比較した本市の財政運営 (2) 鉄道高架事業見直しによる南北自由通路の実現 (3) 沼津市長期財政に関する試算の見直し 3 E B P M（証拠に基づく政策立案）導入と地方創生について (1) 本市の総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略及び沼津市長期財政に関する試算の整合性 (2) 総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の一元化 4 移住定住支援施策について (1) 譲渡型賃貸住宅システムの導入に対する認識	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
15	6番 尾藤正弘 ＊一括方式	1 企業誘致を積極的に推進していくための工業用地等確保の取り組みについて (1) 直近2年間（平成29年度・平成30年度）における企業からの用地取得に係る問い合わせ状況 (2) 用地取得に対する支援状況 (3) 用地不足の対応策の考え方と取り組み状況 2 ひとり暮らしの高齢者の生活支援について (1) 緊急通報装置等の孤独死をなくす対策 3 夜間の大震災発生時等、電源供給が寸断された場合の対応策について (1) 停電時対応蓄電池内蔵照明灯の設置 4 S e a 級グルメ全国大会誘致に向けた地域の活性化への取り組みについて (1) 誘致が実現した場合のさまざまな取り組み (2) 経済等波及効果以外の効果（レガシー効果） 5 特別支援児・者への切れ目のない支援体制の構築について (1) 現時点での問題点と今後の取り組み (2) 関係各課の情報連携 6 香貫用水の「世界かんがい施設遺産」への登録について	市長 関係部長
16	2番 村木豊 ＊一括方式	1 沼津市情報化推進計画について (1) 沼津市情報化推進計画の進捗状況と取り組み (2) 庁内のコンピュータシステムの運用効率化及びコストダウン施策 2 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入について (1) 小中一貫教育の研究期間における成果と課題 (2) コミュニティ・スクールの導入に対する考え	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
17	16番 岡田進一 *一括方式	1 本市における高齢者と介護者への支援施策について (1) 本市における高齢者人口の推移とその評価、認識 (2) 国の介護保険制度変更の方針に対する本市の認識と対策 (3) 本市の介護保険以外の高齢者への支援事業及び要介護高齢者と介護者への支援事業の現状と施策の充実	市長 関係部長
18	28番 川口三男 *複合	1 第5次沼津市総合計画策定に関する市長の政治姿勢について (1) 第4次沼津市総合計画の最終年度を見据えた到達の認識と課題 ① 各指標のあらわれに対する課題や認識 (2) 中心市街地の現状と課題、地域核の形成 ① 拠点性の低下の課題と認識 (3) 本市人口の現状におけるあらわれの評価と将来展望 ① これまでの対応と今後の取り組み (4) 第5次沼津市総合計画を支える財政的裏づけとその認識	市長